



2020年5月1日発行

日本園芸療法学会事務局

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4-8 日栄ビル703A

有限会社あゆみコーポレーション内

E-mail : office@jht-assc.jp

1. 理事長挨拶

浅野房世

今年のソメイヨシノは3月下旬に満開になり、いつもより10日早い開花と言われました。25年前、阪神淡路大震災直後の瓦礫の中の桜を、呆けたように眺めた記憶があります。9年前の津波の後、いち早く復興した仙台空港に降りたとき、津波で流され異臭を放つゴミのなかに僅かな花をつけた倒木の桜を見つけたこともあります。

2020年はソメイヨシノだけではなく、高遠のコヒガンサクラも角館の枝垂れ桜も眺める人のない花が咲き散りました。

地震・洪水・猛暑・豪雪…、幾度もこのページに自然の猛威を書き記した覚えがあります。が、今年は全く違います。何を恐れ、なにを防御し、どのように暮らさなければならないのか、見えない敵に素手で挑む不安があります。恐怖は明確な対象があり、不安は対象がないとキルケゴールは述べましたが、コロナへ感染することはむろん、現在の厳戒態勢がどこまで続くのか不安が増加します。

医療現場で仕事をしている皆さん、介護施設で仕事をしている皆さん、教育現場で仕事をしている皆さん、その他、全国で園芸療法の臨床現場を担っておられる多くの皆さん、出口のないトンネルに入った閉塞感を感じられていることでしょう。

哲学者の鷲田清一氏の引用です。

「意のままにならないもの、偶然に翻弄されるもの、自分を越えたもの、自分の力ではどうにもならないもの、それに対してただ受け身でいるしかないもの、いたずらに動くことなく、そこにじっとしているしかないもの、そういうものにふれてしまい、それでも「期待」や「希い(ねがい)」や「祈り」を込めなおし、幾度となくくりかえされるそれへの断念の中でも、それを手放さずにいること、おそらく、そこに「待つ」ということが成り立つ」

貴方の大切な人と花をめぐる日が再び来る日まで、「待ち」ましょう。

学会ではHPを刷新したことで、2020年度からニュースレターをHPで掲載することにしました。質問やご意見がありましたら、いつでも事務局にアクセスをしてください。この時期だからこそ繋がる努力をしていきたいと思えます。

2. 第13回 日本園芸療法学会(2020年度大会)のご案内

大会長 石神洋一(NPO たかつき 代表理事 デイサービスセンター晴耕雨読舎 所長)

新型コロナウイルスの世界的な拡大が進む中、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。また現在闘病中の皆様にお見舞い申し上げます。そして、ウィルス感染の脅威にさらされながらも、使命感を持ちながら医療や介護、福祉の現場でがんばってくださっている皆様、スーパーや交通機関、行政機関、金融機関その他生活に必要なサービスを提供し続けてくださっているエッセンシャルワーカーの皆様に敬意を表します。

緊急事態宣言発出により、すべてのイベントが中止になり、外出さえも制限される状況が続いております。このような状況の中で本当に大会は開催可能なのか?不安な気持ちはありますが、まずは皆さんに現在決まっていることをお知らせしておくことが大切と考えました。

今年度の大会テーマは「園芸療法の未来を拓く」です。

基調講演、ポスターセッションに加え、会員の皆さんが参加できる写真展示「私の園芸療法 自慢の一枚」や、事前の地域会議からスタートする「園芸療法未来会議（各地からの発表&シンポジウム）」ワークショップ、現場見学会（デイサービスセンター晴耕雨読舎）など、参加者の皆さんが「来てよかった」「みんなががんばってるから、私も明日からがんばろう」と勇気を持って帰れる参加型の大会にしたいと考えています。

【大会概要】

日 程：令和2年11月21日（土）・22日（日）

場 所：愛仁会看護助産専門学校（大阪府高槻市古曾部町1丁目3-33 JR高槻駅から徒歩5分）

大会長：石神洋一（特定非営利活動法人たかつき 代表理事）

大会副会長：浅野房世（日本園芸療法学会 理事長）

大会テーマ：「園芸療法の未来を拓く」

◆スケジュール

大会第1日目：11月21日（土）

11：00～13：00 日本園芸療法学会理事会（5階視聴覚室）

12：00～13：00 開場・受付（参加者受付・「園芸療法私の一枚」写真受付→展示）

13：00～13：15 開会式 大会長挨拶 石神洋一（特定非営利活動法人たかつき代表理事）
学会理事長挨拶 浅野房世（日本園芸療法学会理事長）

13：15～14：15 基調講演Ⅰ 「社会における園芸療法の価値」
講 師：濱田健司（JA共済総合研究所）

14：30～16：00 基調講演Ⅱ 「自分の存在意義を自ら現場でつくる～ひとり専門家としてなくてはならない存在になる～」
講 師：森愛音（あいね）（四国こどもとおとなの医療センター専属アートディレクター/
特定非営利活動法人アーツプロジェクト理事長）

16：00～17：15 パネルディスカッション「社会の中で園芸療法をなくてはならないものにする」
パネリスト：濱田健司（JA共済総合研究所）
森愛音（四国こどもとおとなの医療センター専属アートディレクター）
石神洋一（特定非営利活動法人たかつき代表理事）
司 会：未定

18：00～20：00 懇親会

20：00～21：00 園芸療法未来会議地域ブロック代表者会議

大会第2日目：11月22日（日）

8：30～11：00 現地見学会（デイサービスセンター晴耕雨読舎 40名限定 バス移動）

9：30～11：00 現場で生きるワークショップ

11：00～12：00 ポスターセッション

12：00～13：00 総会と昼食
「園芸療法自慢の一枚」投票

13：00～16：00 園芸療法未来会議
第一部 各地域ブロック（7ブロック）代表者による地域ブロック会議についての発表
第二部 園芸療法の未来へのシンポジウム
コーディネーター：吉長成恭（広島国際大学教授/日本園芸福祉普及協会理事長）
シンポジスト：地域ブロック代表者7名
浅野房世（日本園芸療法学会代表理事）
石神洋一（特定非営利活動法人たかつき代表理事）

第三部 園芸療法の未来への提言

16：00～16：15 「園芸療法 自慢の一枚」投票結果発表 表彰式

16：15～16：30 閉会式

◆大会参加申し込み

1) 事前参加受付

期 間：2020年7月1日（水）～10月31日（土）

申 込 先：学会ホームページ→大会案内→参加申し込みフォームよりお申し込みください

2) 大会参加費・懇親会費 等

正 会 員：事前申込 4,000 円、当日 5,000 円

学 生：事前申込 2,000 円、当日 3,000 円

非 会 員：事前申込 5,000 円、当日 6,000 円

懇親会費：5,000 円

※懇親会に参加を希望される方は、なるべく事前受付と同時にお申込みください

※会場周辺は高槻駅に隣接しているので、飲食店など多数あります。会場内で食事を持ち込めるのは視聴覚室1室のみとなります。ご注意ください。

3) 大会参加費・懇親会費の振込先

銀行支店：りそな銀行 高槻支店

口座番号：普通預金 0462951

口座名義：日本園芸療法学会高槻大会実行委員会（ニホンエンゲイリョウホウガッカイタカツキタイカイジッコウイインカイ）

※ご注意 学会口座と大会口座は別口座です。大会参加費と同時に年会費を振り込むことはできません。手数料は各自ご負担ください。

4) 大会事務局

特定非営利活動法人たかつき 代表理事 石神洋一

〒569-1051 大阪府高槻市原 2235 番地 デイサービスセンター晴耕雨読舎内

e-mail: ishig@npo-takatsuki.org TEL:072-689-9112 Fax:072-658-1012

◆演題登録の申し込み、研究発表要旨原稿の送付

1) 演題登録の申し込みについて

2) 演題登録期間：2020年9月1日（火）～9月30日（水）

発表を希望される方は、申込期間前に学会ホームページに示す研究発表申込書に必要事項（氏名・所属・発表形式の希望等）をご記入の上、下記の発表要旨担当宛に e-mail、郵送、Fax 等でお送りください。E-mail の場合は、同内容をメール本文に記していただければ結構です。追って演題登録の受付確認をご連絡します。

なお、発表者もしくは筆頭者は本学会会員であることが条件になります。また、今回の大会では、発表形式はポスター発表のみで口頭発表は実施しませんのでご注意ください。また、英語での発表も受け付けています。

3) 研究発表要旨原稿の送付について

原稿締切：2020年10月9日（金）必着

演題が受理された方は、学会ホームページに示す要領で作成した研究発表要旨原稿を原稿締め切り日までに事務局まで e-mail でご提出ください。

◆日本園芸療法学会 2020 年大会実行委員会

実行委員長：石神洋一（特定非営利活動法人たかつき 代表理事）

副委員長：浅野房世（日本園芸療法学会理事長）

実行委員：中西保太郎（NPO 法人園芸療法研究会西日本理事）

実行委員：奥田由味子（ガーデナー/園芸療法士）

◆宿泊施設について

高槻駅周辺はホテルの数が限られます。京都駅や大阪駅までは電車で 20 分程度です。各自で早めにご予約ください。

※1 今年度の大会準備は新型コロナウイルスの影響を大きく受けており、大会を延期する可能性も大きいです。実行委員会も三密を避けるために ZOOM 会議を開催しています。5 月もしくは 6 月の実行委員会にて、大会を開催するかどうか決定する予定です。決定したことは皆様にごできるだけ早くお知らせいたします。

※2 参加型大会を目指している今回は、大会 2 日目の園芸療法未来会議での発表に向けて事前に日本を「北海道」「東北・北関東」「関東」「中部・北陸」「関西」「中四国」「九州沖縄」の 7 つに分け、各地で園芸療法の今と未来について話し合う「地域ブロック会議」を開催します。地域ブロック会議参加者募集を学会ホームページやメール（メール登録をしている会員）にてお知らせします。ご興味のある方はぜひ仲間に入ってください。



Zoomを使ったオンライン代表者会議開催。手前は大会マスコット「葉っぱの葉（よう）ちゃん」



2月の実行委員会の様子

3. ホームページ活用法

ホームページ検討委員会

園芸療法を実践されている方、園芸療法に関心のある一般の方にとって有用な情報が得られる魅力あるホームページづくりを目指し、昨年の 12 月に日本園芸療法学会ホームページをリニューアルしました。

園芸療法実践者に対しては、他の実践者の取り組みを知ることができたり、学会員が自ら情報発信できるようなコンテンツを新たに作成しました。また、園芸療法に関心のある方に対しては、園芸療法についての説明や、学会認定園芸療法士の資格取得までの道筋を分かりやすく紹介したデザインにしました。

本学会が発足して 10 余年が経過し、園芸療法に携わる学会員が全国各地に増えてきています。これからの園芸療法の発展には、学会員同士が“互いに繋がりあえる場”を皆で作りに上げてゆくことが重要であると感じています。当学会ホームページの果たす役割はますます大きなものになると考えています。

さて、お待たせいたしました。現役園芸療法士のインタビューや全国各地での取り組みを紹介するコンテンツ「園芸療法士の活動」への掲載記事の募集を開始いたします。ホームページ上の応募要項をご一読いただき、皆さんの活発な情報発信を是非ともお願いいたします。

日本園芸療法学会ホームページ URL <https://www.jht-assc.jp/>。

4. 第 15 回登録園芸療法士 認定試験の実施結果

資格審査委員長

日程：2020 年 2 月 23 日（日）

場所：名古屋

資格名称	試験内容	受験者	合格者
園芸療法士	一次試験：書類審査・筆記 二次試験：面接	13 名	13 名
上級園芸療法士	書類審査・面接	1 名	1 名

事務局からのお願い

【所属先・住所等の変更について】

引っ越しや転勤などで所属先・自宅住所に変更が生じた場合、特に、2020 年 3 月で卒業された学生会員の皆様は、新所属先または新住所について、必ず事務局（office@jht-assc.jp）までご連絡願います。

【年会費や投稿料の振込みについて】

年会費口座、大会口座、資格審査口座は、すべて別口座です。入金確認後に各種事務作業を行いますので、振込みの際にはお間違えにならないように、お願いします。入金確認ができない場合、事務作業が遅滞しますので、ご留意願います。また、論文投稿料も誤振込が増えております。投稿前に必ずホームページまたは最新の学会誌で投稿料をご確認のうえ、振込用紙には投稿種別と金額内訳を明記ください。